

## 日本鐵鋼協會記事

**理事會** 5月5日(水曜日)午後4時30分開會 出席者 鹽田泰介君 河村 驍君 種子田右八郎君 渡邊三郎君 俵 國一君 今泉嘉一郎君の諸氏にして協議事項次の如し (1) 會誌交換に関する件 (2) 文部省學術研究會議より照會の件 (3) 今秋開催の大講演會に関する件 (4) 入退會者承認の件 (5) 庶務に関する件等にして午後7時30分閉會す

**講演會** 4月27日(火曜日)午後6時30分本會の主催にて日本鑛業會館講堂に於て開會 第1席に於て杉本惣吉君 **鐵鑛の還元作用の反應速度に関する實驗** に就て講演されたり、此實驗方法は従來の試験方法より一層實際的に近き方法にて實驗裝置も同氏長年月苦心の結果考案されたる獨特のものを以て試験されたる結果の發表なれば興味最も多かりき

第2席は東京帝國大學工學部長俵博士 **直接製鐵法の批判** にして従來の製鐵法即ち銻鑛爐精煉と當今世界に互り競うて研究中の最新法たる直接製鐵方法との比較批判にして同博士之に對し内外の多數の方法の例を擧げられ且つ詳細なる數表に依り忌憚なく批判されたるは斯道家の最も好參考となりたり以上杉本君の御講演は本邦鐵鑛資源の開発上又俵先生の御講演は本邦製鐵國策樹立の上に共に最も多趣味あり 益する所大なり 本會の爲め斯る御研究を發表されたるを茲に感謝す  
本日の聽講者50餘名にして午後9時盛會裡に散解せり

**講演會** 5月19日(水曜日)午後6時30分 本會の主催にて日本工業俱樂部に於て開會 會長鹽田泰介君開會の辭を述べられ次で佐藤清勝君 **大戰間に於ける佛國の鐵鋼の補給に就て** 講演せられり、其要項 (1) 戰後前に於ける製鐵の狀況 (2) 開戰時一般の狀況 (3) 開戰後製鐵の狀況 (4) 生産の努力と其の困難 (5) 輸入の紛争 (6) 分配の困難 (7) 結論 以上各項に付きて多數の詳細なる數字表及び當時の情況地圖とを示され其當時親しく接せられたる實況の御講演にして我國國防策鐵國策兩樹立の上に最も多趣味の有益なる講演なりき 本會の爲め斯る重要なる御調査を御發表被下たるを茲に感謝する次第なり

講演終つて直ちに活動寫眞映畫を始む時午後8時35分

**映畫** **ルクセンブルグ國の製鐵工場作業の狀態** 此映畫はコルメター日本東京支店より提供されたるものにして第1卷は各製鐵工場の全影 第2卷は鑛山に於ける採鑛の狀態 第3卷は製鉄作業狀態 第4卷は製鋼及び鋼材壓延製造 鍛鍊等にて此映畫を以て製鐵作業の始終全部を盡せり即ち鑛石より鋼材となり市場に搬出する迄の設備機器の運轉、其道程等洩らす所なく坐ながら歐洲の製鐵國たるルクセンブルグ國の斯業の狀態を觀覽し得て來會者一同大に興味を有し最も滿悅の裡に午後9

時35分散會せり 以上の如き有益なる映畫を本會の爲め公開されたる コルメター支店支配人 ギー  
ノーゼン氏に對し茲に深謝する次第なり 今回の來會者90餘名にして會場狹きを感じたる盛況なりき

**編輯會** 4月5日(水曜日)午後5時開會 出席者 川上義弘君 田中清治君 山本貞次郎君  
室井嘉治馬君等の諸氏にして 協議事項 (1) 第12年5月號掲載原稿選定の件 (2) 抄録欄規定改正  
の件等にして午後7時30分閉會す

**入退會者承認** 入會者次の如し

住 所	職業及勤務先	紹介者	會員別	入會者氏名
東京市丸ノ内仲通り八號館	鐵材製造輸出業	河村 驍	正會員	コルメター
東京市芝區二本榎二丁目二五	衆議院議員日本タイプライター	今泉嘉一郎	同	日本東京支店君
濱松市八幡町八〇一中島三郎方	佐賀紡績、堂ビル、長崎新聞社各社長	鹽田泰介	同	橋本 喜造君
	濱松、高工、機械學生	河村 驍	准會員	小島 三十郎君
退會者氏名次の如し		村松橋太郎		
	正會員 萩 與可			

**四月中圖書被寄贈並交換** 寄贈の部 ○日本の電氣事業、2部(日本電氣協會)○水道用鑄鐵管  
直管及異形管類規格、上水會議編(工學會)○支那鑛業時報、第6號(滿鐵地質調査所)○鑛業第3卷第4  
號(鑛業社)○秋田鑛山專門學校一覽(秋田鑛山專門學校)○鑛業資料展覽會報告(同上)○大弧山 營口  
大連地圖、各1枚 同上地質説明書、各1部(南滿鐵道地質調査所)○支那の鑛業、第1卷4月號  
(支那鑛業研究會)○帝國海事協會一覽、1部 鋼船規定(大正十四年)(帝國海事協會)○九州鑛山學  
會誌、第2卷第8號(九州鑛山學會)○工業之大日本、第23卷第4號(工業之大日本社)○電氣製鋼、第  
2卷第4號(電氣製鋼研究會)○工業と社會第28卷第3號(東京工業社)○日本工業俱樂部會報第11號  
(日本工俱樂部)○第四回關西採冶懇話會大會記事(關西採冶懇話會)○海防義會研究報告第16、17、18  
號各1部(義勇財團海防義會)○(帝國學士院記事 第3卷2號 帝國學士院)○國產振興會報告第7號(國  
產振興會)○特許公報 自第916號 至第924號 (特許局)○日立評論第9號第4號(同社)  
交換之部 ○製鐵研究第90號(製鐵研究會)○商工月報第1卷1號(東京商業會議所)○大阪能率研究會  
誌第1卷第1號(大阪能率研究會)○建築雜誌第40輯第480號(建築學會)○電氣學會雜誌、本年4月號  
(電氣學會)○機械學會誌第29卷第108號(機械學會)○日本化學會誌 第47巻第3號 (日本化學會)○工業  
雜誌第785號(工業雜誌社)○大日本窯業協會雜誌第34集399號(同協會)○Engineering 本年4月號  
(同社)○經濟資料(支那の社會運動)第2卷3號附録、1部、同(本邦企業集權の現勢其二)第12卷第4號  
(東亞經濟調査局)○日本鑛業會々誌本年四月號(日本鑛業會)○土木學會々誌第12卷第1號(土木學會)  
○工業化學雜誌第29編第4號(工業化學會)○燃料協會誌第43號(燃料協會)○地學雜誌第38年第446  
號(東京地學協會)○電氣評論第4月號(同社)○工政第77號(工政會)○水曜會誌第5卷第1號(京大水  
曜會)○滿洲技術協會々誌第3卷第12號(滿洲技術協會)○石炭時報第1卷第1號(石炭鑛業聯合會)○  
航空研究所報告第1卷第14冊1部○航空研究所雜錄第21號1部(東大航空研究所)○理化學研究所彙報  
第5輯第4號(邦文)(同上(歐文)第42 54、55、56、各1部(理化學研究所)○水交社記事第24卷第  
7號(水交社)